

熊本大学大学院教育学研究科 履修証明プログラム（教職大学院）

外国人材の受入れ・共生を支える教員等養成・研修プログラム

令和5年度 受講生募集

受講開始：令和5年9月から
募集期間：令和5年8月1日～9月10日
受講期間：令和5年9月～令和6年9月（全60時間）
募集人数：20名程度
対象者：（履修資格）学校教員 および教員免許保有者
受講費用：無料
**応募方法：熊本大学教育学部・教育学研究科ホームページ専用フォームから
応募をお願いします。**

（ご案内）

今、熊本では、世界的半導体企業 TSMC の進出を機に、外国人材の受入れ・共生の促進が求められています。

令和5年度、熊本大学教職大学院では、文部科学省 令和4年度「成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業」の採択を得て、履修証明プログラムによる「外国につながる児童生徒の教育を担う教員等の養成・研修」を開始することとなりました。

本プログラムでは、外国につながる児童生徒の教育を理解し、日本語指導の担当教員や支援員、保護者や地域等と連携し、多文化共生の視点をもって、良好な学校・学級作り、子ども同士の関係づくりに貢献できる教員等の養成を目指しています。

本プログラム60時間の修了者には履修証明書が発行され、外国につながる児童生徒の学習支援・生活支援についての知識・技能を有する教員等として、教育現場での活躍が期待されます。

多くの皆様の受講をお待ちしております。

プログラムを通じて、以下のような人材（教員等）を養成します

- ◇外国につながる児童生徒を深く理解する人材
- ◇外国につながる児童生徒の教育に専門性を発揮できる人材
- ◇多文化共生の視点を有し、学校・学級作り、地域作りに貢献できる人材

※本プログラムは、(財)日本語教育学会が開発した「豆の木モデル」を参考に、熊本大学教職大学院、附属学校、熊本県・市教育委員会、熊本市の日本語教育拠点校等が共同で開発したものです。

熊本大学教職大学院 県・市教育委員会

共同 NPO 等

拠点校・受入れ校

外国人材とその家族

外国につながる児童生徒等

（授業内容）

- 外国につながる児童生徒の教育Ⅰ～Ⅳ
（各授業科目・1単位 90分×8回）
- 教育実践研究（1単位 12時間・事前事後指導を含む）
日本語教育拠点校等における観察実習を予定
※令和5年度は、開講式・シンポジウムを9月30日に熊本市市民会館で実施予定。
1科目から受講できます。詳しくはホームページをご覧ください。

熊本大学大学院教育学研究科
人社・教育系事務課教育学事務チーム教務担当
〒860-8555 熊本市中央区黒髪2-40-1
TEL 096-342-2522
FAX 096-342-2520
E-mail kyo-kyomu@jimu.kumamoto-u.ac.jp

<QR申請>

